

センターだより

NO. 2

平成 21(2009)年 5 月 28 日発行
吹田市立教育センター
大阪府吹田市出口町 2-1
TEL 06-6388-1455
FAX 06-6337-5412
メール s-educ@suita.ed.jp

特別支援教育推進事業

吹田市立教育センター 主幹 森田 安德

平成 21 年の 2 月、支援学級の担当者に対して「個別の教育支援計画」の記入について指導課より説明がありました。「なぜ、個別の教育支援計画を書かなくてはならないか?」というテーマについても、たくさんの意見が出されました。「一人ひとりのニーズに応じた特別支援教育」がいよいよ、本格始動します。通常の学級に在籍する発達障がいの子どもたちに、「個別の教育支援計画、個別の指導計画」を作成するかどうかについては、指導課、幼稚園課、教育センターで構成される「特別支援教育プロジェクト会議」で、本年度検討していく予定です。

1. 新年度の引き継ぎはうまくいっていますか?

新年度が始まり 1 ヶ月がたちました。多くの先生方が異動された学校もあります。この時期、保護者の信頼を得るためには、引き継ぎがしっかりできていると感じていただくことにつきます。引き継ぎ内容としては、①保護者より発達障がいを告げられた子どもがクラスにいるかどうかの確認、②保護者のニーズ、③子どもが関係している専門機関と連携内容、④子どもの理解（得意なところ・苦手なところ・現在の課題、欠席の状況）、⑤前年度に行っていた支援方法等です。家庭訪問までに引き継ぎ内容を整理しておくことが望ましいのですが、今からでも情報を集めておきましょう。

2. 特別支援教育コーディネーターの役割は?

新しく特別支援教育コーディネーターになられた先生は、まず、教育センターの「通常の学級支援研修（全 7 回）」にできるだけ出席下さい。基本的な内容を 2 年間で研修できるように構成しています。研修実施要項は各校に送付しています。

各校園では、①保護者より発達障がいを告げられた子どもが何人いるか、②どの学年にいるか、③事例検討の記録、検査結果報告など資料の確認、④担任へ資料内容の連絡などが考えられます。事例検討の記録、検査結果報告は最重要の個人情報になりますので、鍵のかかるロッカーで、厳重に保管願います。

新 1 年生に対しては、①引き継ぎ資料に目をとおす、②4 月・5 月の出席・遅刻の確認、③課題の確認が考えられます。必要に応じて、早くに事例検討会を開きましょう。

3. 巡回相談を依頼したいんだけど、どうしたらいいの?

巡回相談は、通常の学級に在籍している子どもの行動面や学習面のニーズについて、学校からの相談をお受けします。保護者の相談はお受けできません。支援学級在籍の子どもの相談については、指導課にお問い合わせ下さい。相談申込みの前に、「担任の気づきシート」への記入、校内委員会で手だてを話し合う、対応してみるなど、各校園で支援を図っていただきます。その後、巡回相談に申込み下さい。まず、電話で日程を調整した後、「巡回相談依頼書」を、校園長より教育センターへ提出ください。その他に、研修講師や相談システムの相談もお受けいたしております。

5月研修報告

危機管理研修

5月12日(火) 72名参加

まず、岸部第二小学校津田教頭先生より、大阪教育大学
附属池田小事件を振り返ってお話をいただきました。
何が課題であったのか、その場にいたら何ができたのかを実感を伴いながら学ぶことができました。
その後、中学校ブロックで課題整理の交流をした後、吹田警察の方から、各学校園での防犯研修実施に当たってのポ
イントについてお話を聞きました。この研修会で学ばれたことを、各学校園に持ち帰り、今年度の危機管理研修に活
かしていただきたいと思います。

<研修参加者の感想より>

- ・とても現実感があり参考になった。校内研修やマニュアルも大切だが、教職員の意識の低さをどう改善するかが問
題なのかと思った。
- ・ブロックで話をしたので、他の校種の話も聞いて参考になった。
- ・実際にすぐ実践できる内容が多く、わかりやすかった。
- ・池田小事件の話は改めて危機管理の大切さを思い起こさせてくれました。

まずは、声かけ・教職員の共通認識。
そして、笛の吹き方・名札の色分けなどの工
夫など
学校園に侵入させないための工夫を！

授業で活用できる実践例は？

【情報教育研究グループ】

- 情報モラル(道徳)指導案(小学校4年)
- 電子黒板を活用した小学校英語活動指導案(小学校6年)
- ICT機器の授業での具体的な活用方法と効果(中学校での実践)

【小学校英語活動研究グループ】

- クラスルームイングリッシュを使った簡単な授業展開例
- 英語ノートを活用した実践事例(小学校5年~6年)
- 国際理解につなげる小学校英語活動(小学校6年)
- 授業ですぐ使える教材例(チャンツ・ゲーム・リフレクション)
- 中学校2年生 公開授業指導案

【国語力向上Ⅱ研究グループ】

- ◆トラブル場面での対応学習実践事例(幼稚園、小・中学校別)
- ◆授業を通して子どもたちの「話す力」をつける授業の指導案(小学校高学年・中学生)

各学年に1冊ずつ送付しています。
黄色い表紙の冊子です！
教育センターの研究グループの研究成
果を中心にまとめたものです。
■情報教育研究グループ
※発達理解研究グループ
◇学校事務研究グループ
□小学校英語活動研究グループ
◆国語力向上研究グループ

教育センター 平成20年度研究報告書

役立つ情報がいっぱい！
ぜひ、ご活用ください！

こんな情報もあります！

【情報教育研究グループ】

- テレビ会議システムを活用した他校の子ども同士の交流事例

【発達理解研究グループ】

※学びにつまづきを持つ子どもへの「小学校算数・国語の授業」
で
の具体的支援方法
※授業でよく用いる用具についての子ども「困り感」とその観
察
ポイント・巧緻運動困難の原因・具体的支援方法
<リコーダー・コンパス・鉛筆・定規・着席保持>

【学校事務研究グループ】

- ◇学校事務職員の職務と役割

【国語力向上Ⅱ研究グループ】

- ◆授業中に話す力をつけるための授業の具体的手だて

(不登校児童・生徒支援事業「光の森」「学びの森」活動報告)
(各学校教育改革研究会テーマ一覧)

今の子どもたちの状況・学校の状況を知る！ アンケート結果より

【情報教育研究グループ】

- パソコンと携帯電話使用についての子どもたちの状況

【学校事務研究グループ】

- ◇小中一貫教育に関わる各中学校ブロックでの取組状況
- ◇小中一貫教育に関わる組織構成メンバー・役割
事務職員の関わり方

【発達理解研究グループ】

- ※配慮を要する子どもに対する各幼稚園での援助や
環境構成の工夫 <衣服の着脱についての手だてなど>

小学校英語活動研修

今年度より、小学校において新学習指導要領の移行期間がスタートしまし

た。小学校高学年には「英語ノート」が配布され、英語活動授業への各校の取り組みもいよいよ本格化していくことと思います。この流れを受け、教育センターにおいても、さらなる小学校英語研修の充実をめざした研修を計画しています。今年度は、「英語ノート」を中心とした、より実践的な研修に重点を置いていきます。1つ目は、授業力アップをねらった、「英語ノート」を活用した授業研究と、各校で課題となりそうな理論を中心とした研修です。2つ目は、「英語ノート」に出てくるアクティビティー等を先生方を対象にした模擬授業をとおして学ぶ、指導力アップをねらった研修です。3つ目としては、昨年度好評だった夏季集中研修を、入門編と初・中級編に分けて実施します。4つ目は、昨年度より実施した、入門・初級程度の方を対象とした先生方の英語力アップ研修です。先生方のさまざまなニーズに応えることができるように、中身の濃い研修をこしたいと考えています。

授業力アップ研修 英語活動理論 3回予定 (1～3学期)
英語ノート1、2 公開授業 4回予定 (2～3学期)
中学校英語科授業公開 6月9日(火)14:30～ 高野台中学校1年 池田ゆう子教諭

指導力アップ研修 英語ノート指導法研修 4回予定 (1～2学期)
[第1回 7月7日(火)16:00～ 教育センター 指導課 指導主事今枝かおり]
模擬授業研修 2回予定 (3学期)

夏季集中研修 英会話と英語活動実践例 前期(初中級向) 3回 7/29, 7/30, 7/31 教育センター
後期(初心者向) 3回 8/24, 8/25, 8/26 教育センター

英語力アップ研修 初心者向け英会話 4回予定 (2学期)
※詳細は、講座ごとの実施要項を送付いたしますので、実施要項にてご確認のうえ、申し込んでください。

これからの研修案内



学校図書館担当者研修(講座番号110)

「子どもたちに出会わせたい本」 「絵本の読み聞かせの基礎基本」

日時:6月26日(金)15:45～

場所:中央図書館 集会室

講師:中央図書館司書 岩本さん・永井さん

新教育課程でも改めて重要視された「読書活動の充実と学校図書館の利活用」。読書活動の充実のために、教師自身が子どもの本を知ることが大切です！**子どもの本に触れ、読み聞かせの基礎基本を学びませんか？**

研修会修了後、紹介していただいた新刊本などの本を借りることも可能です。

授業づくり研修①(講座番号104)
スーパーティーチャーに学ぶ

「確かな言葉の力と活用力を つけるための国語科の授業づくり」

☆ 講師による公開授業と講演

日時 7月2日(木)14:30～

場所 千里第二小学校 多目的教室

講師 筑波大附属小学校 二瓶 弘行先生

全国各地で飛び込みの公開授業やご講演を行っておられます二瓶先生を吹田市にお招きすることができました。千二小6年生の子どもたちへの文学教材の授業を公開していただきます。スーパーティーチャーによる授業を観るチャンスです。ぜひご参加ください。

※必ず、事前申し込みをお願いいたします！

(小学校学研国語部と共催で実施します。)

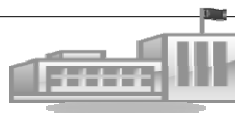
6 ・ 7 月 の 教 職 員 研 修 予 定

講座名	番号	研修テーマ・講師名・概要等	会場	日時	対象
ライフステージにあった研修	フレッシュ研修 (新規採用 学校事務職員)	32 「学校事務職員に望むこと」 「今、求められる学校事務職員の役割」 片山中学校 主査 木村 聡 吹田第一小学校 教頭 奥村 俊郎	千里第一小学校	6月1日(月) 15:30～	新規採用 学校事務職員 経験年数の少ない 学校事務職員
	初任者研修 ステップアップ 研修Ⅰ	15 先輩指導教諭の授業に学ぶ (中学校)公開授業と研究協議 36 「学びの実感を感じる授業づくり」 音楽科公開授業(1年)「自分たちのクラス合唱を創ろう」 ※中1の授業びらき・学習の構えをつくるためには 授業者 高野台中学校 指導教諭 榊 貴恵	高野台中学校 音楽室	6月16日(火) 14:30～	中学校 初任者教員 教職2・3年目教員
	ステップアップ 研修Ⅰ	35 先輩指導教諭の授業に学ぶ(小学校)公開授業と研究協議 「確かな学びと考える力を高めるための授業づくり」 算数科公開授業(2年)「どらマーケットでおかいものをしよう」 授業者 山手小学校 指導教諭 有森 清美	山手小学校 2年1組	6月11日(木) 14:40～	ステップアップ研修Ⅰ 受講者 (2・3年目教員)
	ステップアップ 選択研修	50 「肢体不自由学級センター校に学ぶ」 「やまばと学級」の授業参観と研究会 授業者 高野台小学校教諭 佐藤 英一郎 ・大路 裕子	高野台小学校 やまばと教室	6月23日(火) 13:40～	ステップアップ研修 受講者(Ⅰ・Ⅱ) (2～5年目教員)
	学校パワーアップ 研修	8 「これからの大阪の教育のめざすもの」 オープン講座です！ -『大阪の教育力向上プラン』- 大阪府教育委員会市町村教育室 首席指導主事 寺西 勉	教育センター 研修室	6月1日(月) 16:00～	学校パワーアップ 研修受講者 ☆希望者
教育課題別研修 教育相談研修①	65 「こもる子、あれる子、身体に出す子 一子どもの心の受けとめを教育相談から考える」 吹田市立教育センター相談員 竹内 道子	教育センター 視聴覚室	6月10日(水)に予定 していましたが、延期 します。 (※)	学校教育相談 担当者 ☆希望者	
教科・ 領域 研修	小学校英語 活動研修 指導力アップ研修①	86 「中学校英語科公開授業・講習会」 授業者・講師 高野台中学校教諭 池田ゆう子 ※小学校英語担当者会と兼ねる	高野台中学校 1年4組、図書室	6月9日(火) 14:30～	小中学校教員
	小学校英語 活動研修 指導力アップ研修①	94 「英語ノート指導法①」 吹田市教育委員会指導主事 今枝 かおり ※小学校英語担当者会と兼ねる	教育センター 研修室1	7月7日(火) 16:00～	小中学校教員
	授業づくり 研修①	104 スーパーティーチャーに学ぶ① 「活用力をつけるための国語科の授業づくり」 -公開授業(6年)と講演- 筑波大附属小学校教諭 二瓶 弘行氏	千里第二小学校 多目的教室 6年星組	7月2日(木) 14:25～ (6時間目)	小中学校教職員
	授業づくり 研修②	105 物語に仕かけられた『ひみつ』をさがして読もう -教材「白いぼうし」を中心に- (公開授業4年) ※大阪府学習指導ツール開発実践事業 モデル授業 授業者 吹田市立教育センター 指導主事 鷲尾 千恵 助言者 大阪府教育センター 指導主事 岩佐 美奈子	山手小学校 4年1組教室	6月29日(月) 14:40～ (6時間目)	小中学校教職員
学校図書館 担当者研修	110 「子どもに会わせたい本(新刊本を中心に)」 「絵本の読み聞かせの基礎基本」 中央図書館司書 岩本憲子氏 永井葉子氏	中央図書館 集会室	6月26日(金) 15:45～	学校図書館担当者 小中学校教職員	
特別 支援 教育 研修	通常学級 支援研修	212 発達障がいの理解 ※この研修は、212-A「LDの理解」212-B「ADHDの理解」212-C 「高機能広汎性発達障害の理解」の3分科会に分かれます。申込時 は参加希望の分科会(A,B,C)を備考欄に記入してください。	教育センター 視聴覚室 実験室 実技研修室	6月25日(木) 16:00～	教職員
		213 ケース全体理解	教育センター 視聴覚室	7月7日(火) 16:00～	教職員

※ 各講座の詳細は、各学校ごとに送付します実施要項をご覧ください。

※ 教育相談研修①は、8月10日(月)AMに延期いたします。

新教育課程に向けた学校教育 No.1



本年度から、幼小の連携の推進・幼稚園と家庭の連続性の確保・子育ての支援等を改定のポイントとし、学校より一足早く、幼稚園では、新教育課程が実施されています。

学校においては、昨年度の評価を生かし新たな学校組織づくり(道徳教育推進教師の位置づけなど)がなされたことと思います。学校教育目標を目指した計画的な組織改善を進め、新教育課程に向けた学校体制を構築していきましょう。

今年度も、学習指導要領の改訂に伴うあれこれを、シリーズで掲載いたします。